



学校通信

西が丘小だより

第16号

令和7年2月28日

津市立西が丘小学校

【文責】校長：松本幸也

6年生になっても優しくしたい！

～幼稚園・保育園との交流より～

2月7日（金）に、観音寺保育園と津西幼稚園の年長さんが来校し、5年生との交流を行いました。本市では全ての小学校区で「架け橋プログラム」に取り組んでおり、幼児教育と小学校教育の連携・接続の充実に努めています。本校でも、保育園・幼稚園の先生方と話し合いを重ね、子どもたちの学びをつなげることを意識しながら、新たな取組を行ってきました。11月22日には1年生が年長さんを「遊びランド」に招待し、そして今回は5年生が年長さんを連れて学校案内を行いました。

当日の5年生の子どもたちは本当に優しく、年長さんが転ばないように階段をゆっくり移動したり、図書室では予定になかった本の読み聞かせをしてくれたり、体育館で一緒にだるまさんが転んだをしてくれたり、ステキなお兄さん、お姉さんの姿がたくさん見られました。今の5年生が来年度6年生として新1年生を迎えます。この春に入学する子どもたちには学校に来るのを楽しみにしてほしいと思います。



～ 交流後の感想より ～

幼稚園の子たちに体育館で初めて会った時、緊張しているとすぐに分かったので「緊張しなくていいよ～」と緊張をほぐすためにいろいろしゃべったりして工夫しました。だけど体育館を出発する時間が遅れてしまい、いろいろな教室を回る時間が短くなってしまったのが唯一の心残りです。6年生になったら新しく入ってくる1年生と仲良くしたいです。



幼稚園の子たちが廊下で楽しそうにワクワクして歩いていたし、最後には「暗号を探すのとか理科室が楽しかった！」と言ってきて嬉しかったです。最初の時は緊張していたけど、自己紹介とかして慣れてきたら、幼稚園の様子や1年生になる自分のこと、習い事のこととかを楽しそうに話してくれたので仲良くなれたと思います。最後にお別れするとき笑顔で「バイバイ」してくれたのでとても嬉しかったです。



「トイレ大丈夫？」と聞いてあげたり、階段では背中を支えながら上がったり下りたりする時は手をつないで手すり側に幼稚園の子が行くように歩きました。体育館で「だるまさん転んだする？」って言ったら、楽しそうにやってくれたので良かったです。6年生になった時も1年生に優しくしたいと思います。